

令和 7 年度事業報告及び収支決算について

財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成などの取り組みについて定めた「中期経営計画2027」（令和 5 年 9 月策定）を着実に推進するとともに、「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念にのっとり、神戸市、事業者及び市民の三者が有する人材、資力などを総合的に活用することによって市民福祉を振興するための事業を創造・推進し、市民福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施した。

令和 7 年度事業報告 ※事業実績の〈 〉内は、令和 6 年度実績を示す。

【公益目的事業】

[公1]市民福祉を振興するための事業

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念を実現し、ソーシャルインクルージョンの実現を図るため、市民に対する福祉意識の啓発や、市民の福祉活動を振興する事業を実施した。

また、しあわせの村の指定管理者として、高齢者・障がい者をはじめとするすべての市民が、「つどい」・「楽しみ」・「学び」・「憩う」ことができるよう総合福祉ゾーンとしての管理運営を行った。

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 6 年度比
入村者数	1, 876, 000人	1, 906, 100人	△30, 100人 (△1. 6%)
施設利用者数	882, 935人	895, 568人	△12, 633人 (△1. 4%)
宿泊施設	59, 840人	56, 541人	+3, 299人 (+5. 8%)
キャンプ場	51, 035人	55, 639人	△4, 604人 (△8. 3%)
温泉	192, 231人	184, 820人	+7, 411人 (+4. 0%)
屋内運動施設	※ 214, 300人	233, 182人	△18, 882人 (△8. 1%)
屋外運動施設	279, 485人	283, 561人	△4, 076人 (△1. 4%)
研修館等	86, 044人	81, 825人	+4, 219人 (+5. 2%)

※プールの天井補修工事のため、12月1日～3月15日まで休業。

1 しあわせの村における市民福祉事業

(1) 高齢者・障がい者が主役の村づくり

① 神戸市シルバーカレッジの運営

「再び学んで他のために」をモットーに、健康ライフ、国際交流・協力、ECOライフ、総合芸術の 4 つのコースの専門授業と、全コースの学生を対象とした社会貢献などの共通授業やスポーツ授業を実施した。

また、在学学生や卒業生の社会貢献活動を通じて、小学校での児童の見守りなどの学

校運営支援活動や地域のリーダーとなる人材の育成に取り組んだ。

	令和7年度	令和6年度	令和6年度比
入学者数	261人 (うち再入学者61人)	316人 (うち再入学者86人)	△55人 (△17.4%)
在籍学生数(4月1日時点)	816人	870人	△54人 (△6.2%)
健康ライフコース	210人	207人	+3人 (+1.4%)
国際交流・協力コース	148人	154人	△6人 (△3.9%)
ECOライフ(生活環境)コース	95人	121人	△26人 (△21.5%)
総合芸術コース(4専攻)	363人	388人	△25人 (△6.4%)

② 障がい者の就労支援

村内において障がい者の就労や自立・社会参加を支援するとともに、超短時間雇用制度を活用した就労などに向け、市内特別支援学校在校生の就労体験（インターンシップ）を東京大学先端科学技術研究センターと連携し、実施した。

〔実施回数〕 4回 <8回>

〔参加人数〕 3人 <6人>

③ こころのアート展・こころのアートギャラリー

障がい者の自らを表現する機会を創出し活躍の場を広げるとともに、市民の障がい者に対する理解を深めることを目的に、芸術活動に取り組む障がい者を公募し作品展を開催した。

また、本館・宿泊館2階の「こころのアートギャラリー」において常設展を開催したほか、三宮中央通り地下通路の「サンポチカギャラリー」などしあわせの村外での企画展を開催した。

・第14回こころのアート展

〔開催期間〕 12月4日～1月12日 〔来場者数〕 13,045人 <12,674人>

・十人十色展 〔開催回数〕 4回 <5回>

・サンポチカギャラリー展示 〔開催期間〕 通年

・「神戸旧居留地×こころのアート展2025」パネル展示

〔開催期間〕 11月26日～12月16日 〔作品展示場所〕 9カ所 <9カ所>

・神戸リハビリテーション病院特別展 〔開催期間〕 2月14日～3月2日

④ 障がい者事業所製品の販売支援

本館・宿泊館1階コンビニエンスストアに併設する「はっぴねすコーナー」において、市内障がい者事業所製品の販売を行った。

また、村内障がい者施設による「缶バッジ☆マグネット製作隊」の活動を支援した。

・はっぴねすコーナー売上額 5,541千円 <5,900千円>

・はっぴねすコーナー出店事業所 32団体 <37団体>

・缶バッジ☆缶マグネット製作隊受注実績 4,985個 <14,035個>

⑤ ボランティア活動の推進

市民福祉活動の推進を図るため、様々な世代の市民にしあわせの村においてボランティアとして活動いただいた。

[ボランティア登録者数（3月31日時点）／活動者数]

	令和7年度		令和6年度		令和6年度比	
	登録者数	活動者数	登録者数	活動者数	登録者数	活動者数
障がい児・者向けスポーツ教室 指導補助ボランティア	51人	延546人	53人	延651人	△2人	△105人
社会人ボランティア	41人	延172人	41人	延161人	+0人	+11人
ユース（学生）ボランティア	57人	延136人	49人	延263人	+8人	△127人
花緑ボランティア	15人	延605人	18人	延568人	△3人	+37人

(2) 障がい者スポーツの振興

障がいのある人もない人もともにスポーツを楽しみ、相互理解を深めることを目指し、気軽にスポーツを楽しむことができるイベントを関係団体との共催で実施した。

また、障がい者の健康増進、心身機能の維持・向上や生きがいをづくりを目的に、各種スポーツ教室を実施した。

- ・ パラスポーツ王国HYOGO & KOBE 夢プロジェクト2025(兵庫県、神戸市等共催)

[開催日] 11月9日 [参加者数] 1,340人 <3,210人>※屋外行事は雨天のため中止

- ・ 障がい者スポーツ教室

[実施種目] 水泳、卓球、テニス、アーチェリー

[実施回数] 水泳、卓球 年2期

テニス 年6期

アーチェリー 年4期

[受講者数] 254人 <267人> ※秋期のうち(12/1-3/15)はプール休館による休止

(3) 障がい理解の啓発

① 福祉体験学習

市民の思いやりの心を育み、福祉について学ぶための機会づくりを目的に、学校・地域団体等を対象に、障がいを理解するための体験やしあわせの村におけるあらゆる利用者に配慮した取り組み等の紹介など、しあわせの村の資源を活かした「福祉体験学習」を実施した。

[参加者数] 398名（14団体） <658名（22団体）>

② こども手話講座

コミュニケーション手段としての手話を学ぶ機会を提供することを目的として、小学生を対象とした「こども手話講座」を実施した。

[実施回数] 1期・全10回 <1期・全10回>

[受講者数] 9人 <18人>

(4) 子どもの成長支援

① 野外活動を通じた支援

包括連携協定を締結している（公財）神戸YMCAと連携し、野外活動を通じた学びや体験の機会を提供する「YMCA森の学校」や、障がいのある子どもとその家族が野外でのキャンプやレクリエーション活動を楽しみ、交流を図ることを目的とした「家族で楽しむキャンプ入門」を実施した。

- ・YMCA森の学校 [参加者数] 22人 <50人>
- ・家族で楽しむキャンプ入門 [実施日] 11月15日, 11月30日
[参加者数] 137人<174人>

② のびのび運動ひろば

発達の気になる児童とその保護者の支援として、専門家や専門機関との連携により、簡単な運動プログラムの提供や、保護者に対する専門家による講座や保護者間交流の場の提供を行う「のびのび運動ひろば」を実施した。

[参加者数]児童35人、保護者35人 <児童36人、保護者36人>

③ 子育て支援駐車料金無料化

神戸市の支援を受け、18歳未満の子どもとともにしあわせの村を利用した場合の普通車駐車料金を無料化した。

[子育て世帯無料化台数] 116,485台 <114,090台>

(5) しあわせの村の活性化

① しあわせの村まつり

村内事業者・施設や近隣自治会と連携し、市民の交流を促すステージや縁日、手持ち花火等で構成するイベントを開催した。

[開催日] 9月13日,14日,15日

[来場者数] 12,300人 <14,000人>

② ミニコンサート

公募により選ばれた演奏者によるミニコンサートをしあわせの村開村記念日及びこころの아트展の開催に合わせ実施した。

・しあわせの村開村記念日 [開催日] 4月20日 [来場者] 503人 <461人>

・こころの아트展 [開催日] 12月21日 [来場者] 199人 <810人>

③ 市民福祉活動支援・しあわせの村利活用促進

福祉・NPO団体等が、市民の交流や福祉の推進を目的としてしあわせの村で実施する活動に対する支援を行った。また、新たな利活用促進の取組み(「ちょこっとDo it!」)として、市民・団体を対象に芝生広場を活用したイベント等の企画を募集し、自らが実施する機会を提供した。

・ちょこっとDo it!

[実施回数] 1回 <新規>

[実施内容] アマチュアバンドによる無料コンサート

[来場者数] 300人 <新規>

④ 豊かな自然環境の活用

「いやしの小径」や日本庭園をはじめとするしあわせの村の公園施設を活用し、桜や紅葉のライトアップや農業体験などのイベントを通じて「自然から得られる癒やし」を提供した。

「ユニバーサル農園」においては、障がい者の機能回復等を目的として、村内の福祉施設の高齢者や障がい者、児童に野菜の栽培や収穫等の農園活動の体験機会を提供した。

また、隣接する「あいな里山公園」および「キーナの森」と連携し、里山体験等を

行うイベントを開催した。

- ・夜桜ライトアップ

〔開催期間〕 令和 7 年 3 月 28 日～ 4 月 6 日 〔参加者数〕 5,720 人 <6,729 人>

- ・藍染体験会 〔開催日〕 10 月 19 日 〔参加者数〕 93 人<93 人>

- ・脱穀体験会 〔開催日〕 11 月 2 日 〔参加者数〕 130 人<77 人>

- ・紅葉ライトアップ 〔開催期間〕 11 月 14 日～11 月 24 日

〔来場者数〕 3,884 人<2,192 人>

- ・イルミネーション（本館ロータリー前）〔開催期間〕 12 月 12 日～ 2 月 15 日

- ・ユニバーサル農園活動 〔参加団体数〕 7 施設<7 施設>

〔参加人数〕 延2,098 人<延1,714 人>

- ・3 園連携事業 〔開催日〕 6 月 7 日、11 月 1 日 〔参加者数〕 295 人<100 人>

⑤ 広報・広聴

ホームページ、SNSやプレスリリース等の様々な広報媒体や機会を活用してしあわせの村の取り組みや魅力を効果的に発信した。また、令和 7 年度は、ホームページを改修し、しあわせの村の魅力や特色をより効果的に発信し、来村者のさらなる増加を図った。また、現在の利用者像や利用状況等を把握し、今後の来村者増加に向けた施策に活用するため、入村者アンケート調査を実施した。

⑥ 大学との連携

しあわせの村内各施設の課題解決や学生との交流機会の創出を図るため、地域を学生の学びの場とする「地域共創科目」を実践する神戸親和大学の学生を、しあわせの村内の事業者と連携して受け入れる新たな取り組みを開始した。また、同大学と連携し、しあわせの村の活性化を図るため、大学の知見・人材を活用した「しあわせの村市民公開講座」を実施した。

- ・地域共創科目

〔受入れ学生人数〕 37 人 <新規>

- ・市民公開講座

〔開催日〕 2 月 3 日 〔参加人数〕 230 人 <新規>

⑦ eスポーツの活用

障がいの有無や世代に関わらず、誰もが簡単な操作で楽しみながら運動機能や認知機能の向上が期待できる「UDe-スポーツ」を活用し、来村者相互の交流機会を創出した。

⑧ こうべ福祉・健康フェア

〔開催日〕 10 月 5 日 〔来場者〕 雨天中止 <10,602 人>

2 その他の市民福祉事業

(1) ユニバーサルデザイン（UD）の普及啓発

市内の小学校を対象にユニバーサルデザインの考え方を伝え、体験を通じて学ぶ「UD出前授業」を実施した。

〔実施学校数〕 45 校 〔参加者数〕 2,705 名 <57 校 3,994 人>

(2) フレイル予防の推進

加齢に伴い、心身活力の低下による介護が必要になりやすい状態となることを予防する取り組みである、市民によるフレイルチェック会を神戸市より受託し実施した。

〔実施回数〕 7回 〔参加者数〕 176人 <16回・382人>

(3) 高齢者のスポーツ・文化活動の振興

高齢者の健康増進に向けてスポーツや文化活動の機会を提供するため、「こうべ長寿祭」を神戸市とともに開催したほか、「こうべシルバー合唱フェスティバル」を開催した。

・第38回こうべ長寿祭

〔開催期間〕 4月15日～6月17日

〔参加者数〕 計1,005人 <892人>

・こうべシルバー合唱フェスティバル

〔開催日〕 10月7日 〔参加者数〕 計301人 <269人>

(4) 社会還元活動への支援

川崎重工業(株)からの寄附金を基に造成した基金の運用益を活用し、シルバーカレッジの学生及び卒業生の社会還元活動を支援した。

[公2]介護保険法、障害者総合支援法に基づき実施する事業

1 介護保険認定調査業務

市内全域における介護保険サービスの受給を新たに申請する市民及び要介護度の変更を申請する市民に対して訪問・調査を行う「要介護認定調査業務」を神戸市との業務請負契約により実施した。

〔調査件数〕 37,448件 <37,946件>

2 介護保険事業者運営指導業務、障害福祉サービス事業者運営指導業務

介護保険法に基づく市内介護保険事業者に対する運営指導業務の一部を神戸市より受託し実施した。

また、新たに障害者総合支援法に基づく、市内障害福祉サービス事業者に対する運営指導業務の一部についても、神戸市より受託し実施した。

〔運営指導件数（介護）〕 331事業所 <330事業所>

〔運営指導件数（障害）〕 165事業所 <新規>

【収益事業等】

指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等

1 しあわせの村内便益施設の運営

① 有料駐車場

〔有料利用台数〕 205,559台 <212,249台>

〔子育て世帯無料化台数〕 116,485台 <114,090台>

② 屋外アドベンチャー遊具（民間事業者と連携し設置）

〔運営事業者〕 株式会社冒険の森

〔利用者数〕 12,346人 <14,815人>

2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用

≪ ホール等 ≫ 3,039人 <2,230人>

3 保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺

〔運営事業者〕 株式会社なでこの湯

〔利用者数〕 ≪ 宿泊 ≫ 7,982人 <10,247人> ≪ 温泉 ≫ 145,228人 <173,096人>

（※賃貸借契約期間終了の令和 8 年 3 月10日までの実績を記載）